

# 令和7年度 ひかりの子植物園 ～植物・砂・水・泥～



+  
○



最終報告

# + 園庭に様々な種類の砂・土・泥がある

土と水の分量次第で  
ごっこあそびも  
目的が変わります。



白いスーパークレイ  
(同志社女子大学竹井史先生が開発)  
は、水が多いとスープのようになります。

# 道具の種類もたくさんあることで、 遊びがひろがる

5歳児



2歳児



いい土を見つけると  
自然と水と合わせたく  
なります！

**泥場づくりから、子どもが主役  
子どもが遊び始めたら、意欲に寄り添う**

+

●

○

# 子どもと職員が一緒につくる泥場 子どもが夢中になっている姿に共感できる環境



保育士がおもしろがる姿が遊びの見本  
となります。(モデリング)



# 子どもをまんなかにし、大切な乳幼児期 に十分に五感を刺激できる園へ



×

- 
- 

保護者と職員が参観や研修のなかで子どものように遊びへ参加することで汚れることや育ちへの理解、寛容性があります。

笑顔あふれる福島市の自然を感じる保育園となっています。

